

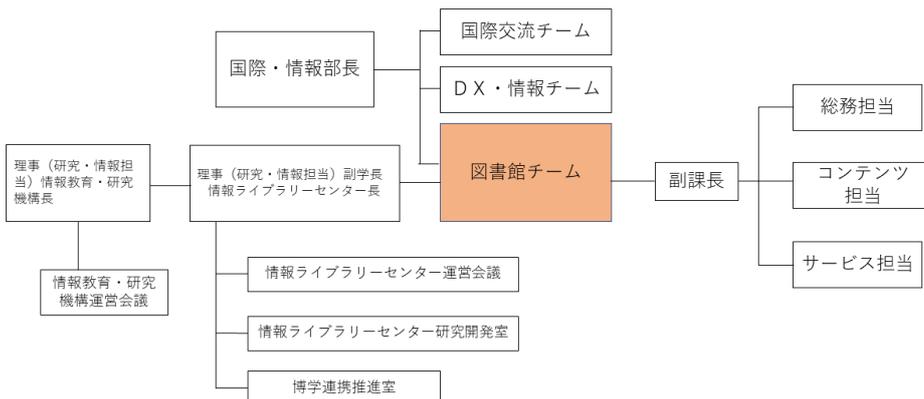


三重大学情報教育・研究機構情報ライブラリーセンターは、「研究支援機能」、「学習支援機能」、「地域貢献機能」の3つの機能をサービスの3本柱に据え、研究や学習に必要な学術情報を広く収集・提供しています。また、総合情報処理センターと共に学内外の ICT 関連事業へのサポートのための情報窓口として機能しています。

#### 沿革

- 昭和 24 年 三重大学が学芸学部、農学部の2学部からなる新制大学として設置され、附属図書館を設置
- 昭和 42 年 附属図書館 (1,950 m<sup>2</sup>。現在の教育学部附属教職支援センター) を上浜統合地区に新築
- 昭和 53 年 新図書館 (5,161 m<sup>2</sup>) 新営工事竣工
- 昭和 63 年 附属図書館増築工事 (3,080 m<sup>2</sup>) 竣工
- 平成 19 年 附属図書館研究開発室を設置
- 平成 25 年 耐震改修工事竣工 (8,276 m<sup>2</sup>)
- 平成 30 年 環境・情報科学館に ICT サポートデスクとラーニングサポートデスクを設置
- 令和 3 年 組織再編により、国際・情報部内に情報・図書館チームを設置  
附属図書館は情報教育・研究機構情報ライブラリーセンターに名称変更
- 令和 4 年 情報・図書館チームを図書館チームとDX・情報チームに再編

図書館チーム関連組織図 (R5.4.1)



## ◎情報ライブラリーセンターの取組み

### ○ラーニングコモンズ

5学部6研究科が1つのキャンパスにまとまっている本学の特長を活かし、グループでの発表会や勉強会、課外活動も含めた自由闊達な議論の場として、ラーニングコモンズを情報ライブラリーセンター及び環境・情報科学館に設置しています。この空間は、情報ライブラリーセンターが所蔵する資料やICT環境などによる様々な情報資源とともに学生・教職員が交流・協働することによって、知の創造・共有を行うアカデミックコモンズとして機能しています。

### ○情報リテラシー教育

情報ライブラリーセンターでは学習支援の1つとして情報リテラシー教育を実施しています。センター主催による文献検索講習会に加えて、学部初期段階の必修授業にて次の情報リテラシー入門講習会や図書館ツアーを実施しています。各学習段階に応じた講習会を提供しています。現在は従来の対面形式に加え、オンデマンド形式でも実施しています。

#### ・情報リテラシー入門講習会

学部1年生の教養教育の授業データサイエンスⅠとプログラミング言語Ⅰにて、情報リテラシー入門講習会を実施しています。データサイエンスⅠにおける講習会は、三重大学で取り組みを進めているデータサイエンス教育の一環として実施しています。従来の図書館資料の探索方法紹介とともに統計情報の検索を内容に加えて、三重大学のデータサイエンス教育の導入の役割を担っています。

#### ・図書館ツアー

学部初期段階の情報リテラシー教育の一環として、人文学部オリエンテーションセミナーで図書館案内を実施したことを契機に、現地での利用案内を続けています。現在では本学のスタートアップPBLセミナーの課題として採用していただき、ほぼ全ての新入学部生が図書館ツアーに参加しています。

### ○研究開発室

教育の質保証を視野に入れながら、ラーニングコモンズなどの教室内外の学習環境デザインや高い学習成果を得られる情報リテラシー教育を設計・運営していくための調査研究、情報ライブラリーセンターが所蔵する貴重資料などの調査研究を行っています。

活動内容はこちら →[https://www.lib.mie-u.ac.jp/r\\_and\\_d/sub\\_index.html](https://www.lib.mie-u.ac.jp/r_and_d/sub_index.html)

## ◎情報ライブラリーセンターの特徴あるコーナー

### ○防災情報コーナー

三重県地域と連携した地震防災の取組みとして、防災、災害救助、地震や火山などの分野を柱に、地質、気象、建築や原子力など幅広く防災に関連する図書を約2,800冊配架している常設コーナーです。

### ○環境情報コーナー

世界に誇れる環境先進大学を目指す本学の環境活動の一環として、公害・環境に関する図書を約2,700冊配架している常設コーナーです。

◎図書館統計

1. 蔵書数等(冊数は当該年度末の数字)

	蔵書冊数	図書 受入冊数	電子ブック タイトル数	雑誌所蔵タイトル数			雑誌受入 タイトル数 受入種数	電子ジャーナル タイトル数
				日本語	外国語	計		
H28	946,467	7,835	407	12,420	5,915	18,335	2,671	15,327
H29	948,948	7,430	620	12,423	5,917	18,340	2,088	14,805
H30	949,448	8,095	843	12,425	5,917	18,342	2,111	14,859
R1	947,872	5,234	1,313	12,428	5,918	18,346	1,686	14,853
R2	949,005	5,211	1,843	12,431	5,919	18,350	2,232	14,742
R3	940,451	4,475	2,342	12,432	5,919	18,351	1,660	14,636
R4	937,473	3,271	2,839	12,434	5,919	18,353	1,183	5,915

2. 利用者数等(数は当該年度末の数字)

	入館者数等			相互貸借		文献複写		視聴覚資料	
	開館日数	総入館者数	うち学外者	貸出	借受	受付	依頼	利用者数	利用点数
H28	310	355,873	5,815	1,448	571	1,541	2,857	249	336
H29	303	328,417	5,157	1,360	709	1,388	2,451	178	205
H30	302	322,306	6,197	1,227	702	1,485	2,631	146	176
R1	307	313,552	6,112	1,085	685	1,430	1,955	232	267
R2	194	6,729	0	1,140	482	1,770	1,790	0	0
R3	252	60,330	0	1,230	501	1,798	1,523	4	4
R4	301	119,214	873	1,233	731	1,667	1,445	35	55

3. 貸出冊数・構成員数等

	貸出冊数					計	学生数		教職員数 ※	学外者 登録数
	学部学生	大学院生	教職員	その他	学外者		学部学生	大学院生		
H28	68,107	9,172	8,765	173	3,590	89,807	6,188	1,198	3,222	652
H29	68,735	11,430	9,364	167	3,741	93,437	6,164	1,221	3,222	675
H30	64,670	11,782	9,368	248	3,301	89,369	6,055	1,138	3,273	382
R1	58,724	9,971	7,712	131	3,079	79,617	6,028	1,111	3,329	330
R2	16,560	4,229	5,925	85	2	26,801	5,928	1,119	3,362	0
R3	33,451	6,673	7,185	191	4	47,504	5,907	1,189	3,305	0
R4	37,532	7,447	7,202	115	697	52,993	5,952	1,249	3,332	103

※教職員数は発行年度5月1日現在の現員数(非常勤講師, 外国人教師, 特任教員(研究担当), 退職者(育児休業者等)含みTA・RAを除く)を計上する。

4. 情報リテラシー講習会(数は当該年度末の数字)

	講義関連リテラシー支援		講義関連リテラシー支援(オンデマンド開催)		図書館主催		図書館主催(オンデマンド開催)		計	
	実施回数	受講者数	動画数	視聴回数	実施回数	受講者数	動画数	視聴回数	実施回数	受講者数
H28	216	3,863			42	81			258	3,944
H29	202	3,845			36	66			238	3,911
H30	186	3,859			39	73			225	3,932
R1	180	4,005			44	81			224	4,086
R2 ※			19	7,551			9	192	28	7,743
R3 ※			29	8,788			23	766	52	9,554
R4 ※			29	8,119	14	309	11	94	54	8,522

\* R2年度以降は講習会をオンデマンドで実施しており、動画数と視聴回数を計上する。

5. 学術情報リポジトリ登録件数及びアクセス件数(数は当該年度末の数字)

	登録数	アクセス数
H28	11,130	944,741
H29	11,872	546,030
H30	12,240	1,120,193
R1	13,296	1,221,457
R2	13,887	1,067,487
R3	14,559	782,207
R4	15,282	870,328

\* 登録数は平成28年度から、アクセス数は平成29年度から集計方式変更

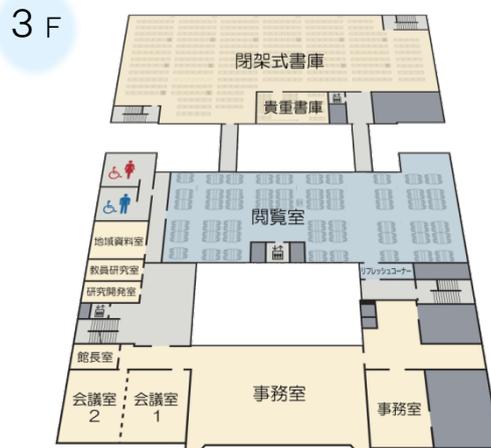
※項目2.3.4について、R2年度の数値減少は新型コロナウイルス感染症の影響によるもの

## フロア案内

情報ライブラリーセンターは、隣接する環境・情報科学館（MEIPL 館）2階・3階フロアとの一体運用を行っており、多様な学習スタイルに合わせた学習環境を提供しています。



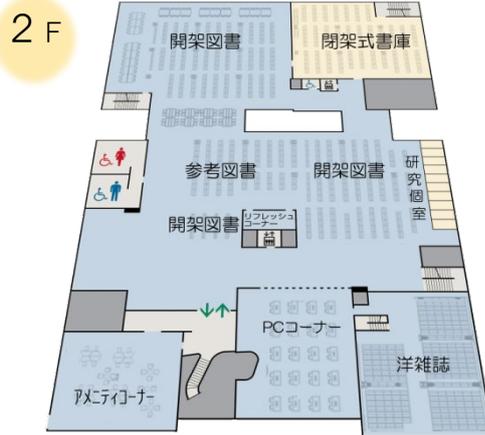
### 情報ライブラリーセンター



機能はフロアによって違います。上の階ほど静かです。集中できる環境になっています。

### 3F Silent エリア

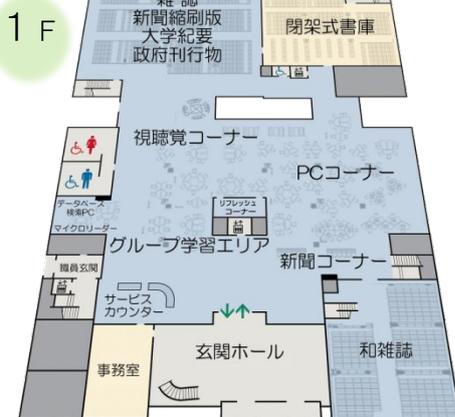
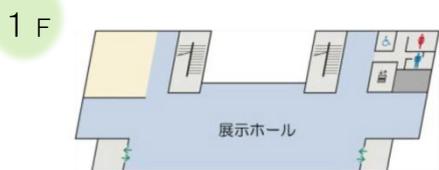
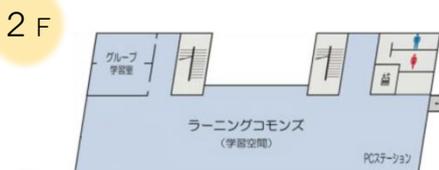
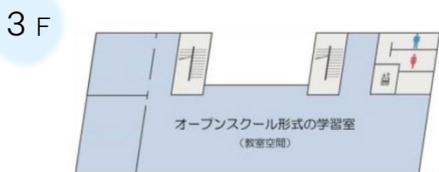
利用者同士の会話やパソコンの利用を厳禁とする静粛な空間です。



### 2F Quiet エリア

図書や辞典・事典類、パソコンがある空間で、小聲での相談や会話は可能です。

### 環境・情報科学館



### 1F Commons エリア

学生同士で相談しあったり、ディスカッションをしたりできるグループ学習の空間です。

